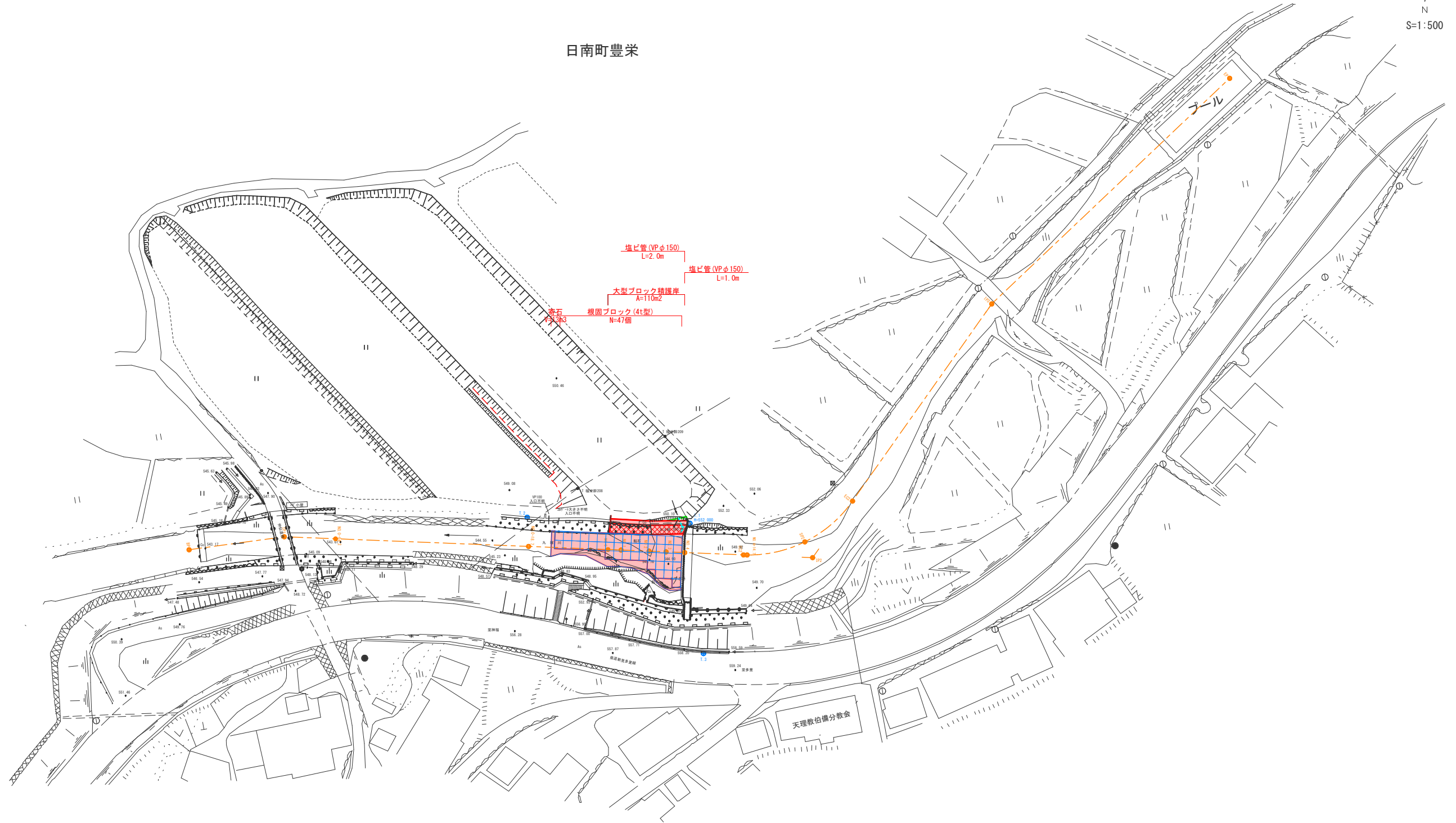


計画平面図

S=1:500

日南町豊栄

N
S=1:500



【施工上の留意点】

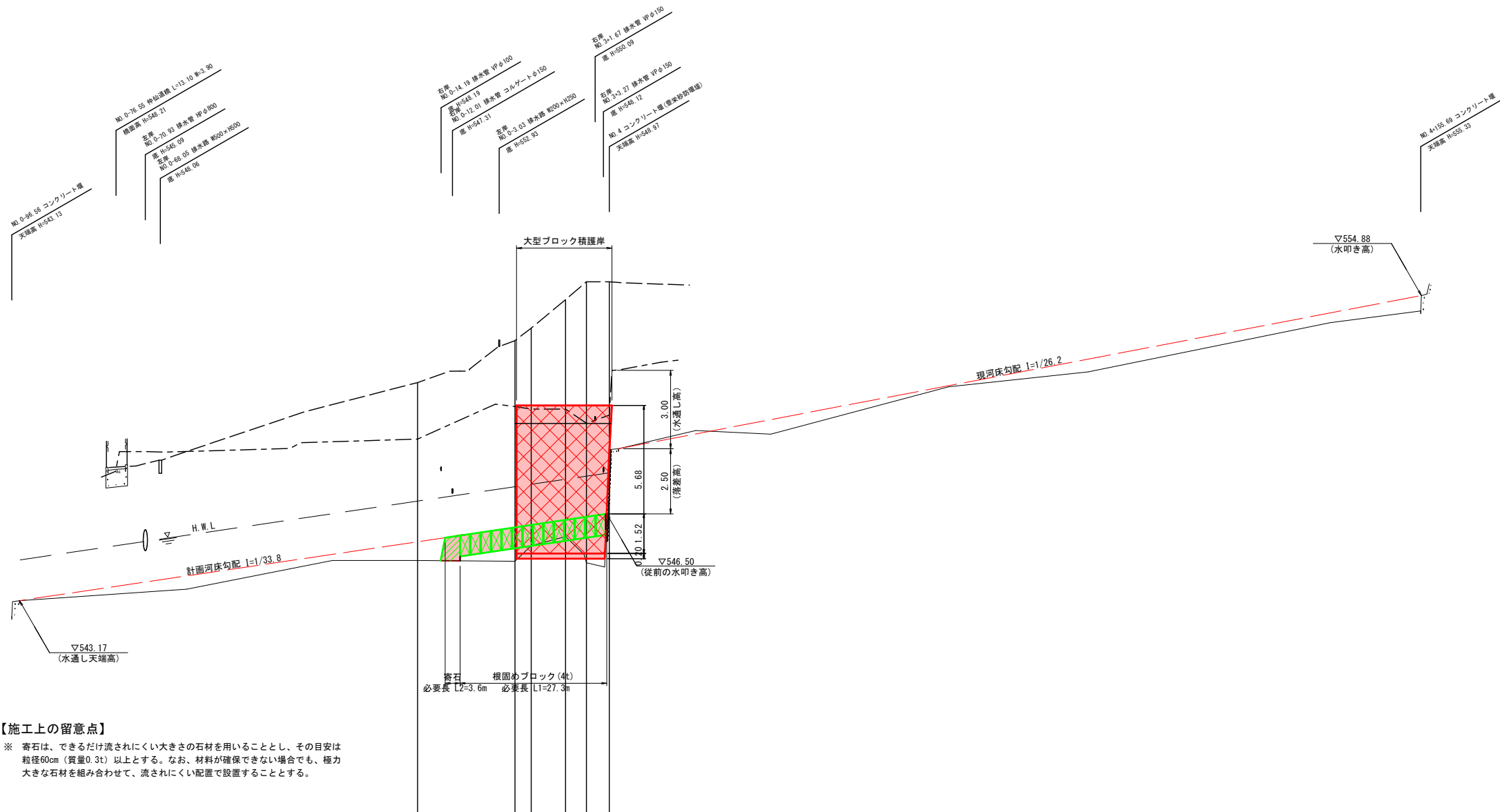
- ※1 埋戻し(間詰)は、代表粒径(20mm程度)以上の材料を主体に用いること。
- ※2 寄石は、できるだけ流されにくい大きさの石材を用いることとし、その目安は粒径60cm(質量0.3t)以上とする。なお、材料が確保できない場合でも、極力、大きな石材を組み合わせて、流されにくい構造とすること。
- ※3 根固めブロックと大型ブロック積護岸の隙間は、間詰石が流出しにくい構造とするため、できるだけ大型ブロック積護岸に寄せた配置とする。
- ※4 床掘り形状は、掘削面の高さが5m以上の土砂部を想定し、床掘り勾配を6分としているが、地山が軟岩の場合は、床掘り勾配を3分に変更するものとする。
- ※5 官民境界線は、土地改良所在図の成果産権値(日南町役場より貸与)によるものであり、境界立会は行っていない。

R 8 起工
其の1工区

河川名	九塚川		
九塚川砂防外維持修繕工事			
図名	計画平面図		
位置	日野郡日南町豊栄		
縮尺	1:500	単位	M
図号	全 17 葉中の内 1		
令和8年度施行	鳥取県		
鳥取県西部総合事務所・日野振興センター・日野県土整備局			

A3出力時縮尺：図示×50%

凡例	
河床	——
左岸	---
右岸	---
露岩	---



【施工上の留意点】

※ 寄石は、できるだけ流されにくい大きさの石材を用いることとし、その目安は粒径60cm（質量0.3t）以上とする。なお、材料が確保できない場合でも、極力大きな石材を組み合わせて、流されにくい配置で設置することとする。

計画勾配	築堤											
	高水	544.73	1/33.8 H=3.33 L=112.68								548.06	
計画勾配	河床	543.17	1/33.8 H=3.33 L=112.68								546.50	554.88
	現河床勾配										546.00	1/26.2 H=5.88 L=154.06
計画	計画高											
	高水位		546.99	547.54	547.63	547.83	547.94	548.06				
	河床高		545.43	545.98	546.07	546.27	546.38	546.50				
現況	右岸高		548.37	550.62	550.52	550.52	548.88	550.29				
	左岸高		551.44	553.15	553.53	554.72	555.41	555.41				
	河床高		544.71	544.68	546.29	546.63	544.62	544.90				
追加距離		-18.700	0.000	3.100	9.700	13.700	18.100					
単距離		0.000	18.700	3.100	6.600	4.000	4.400					
測点		NO.0-18.7	NO.0	NO.1	NO.2	NO.3	NO.4					

R8起工
其の1工区

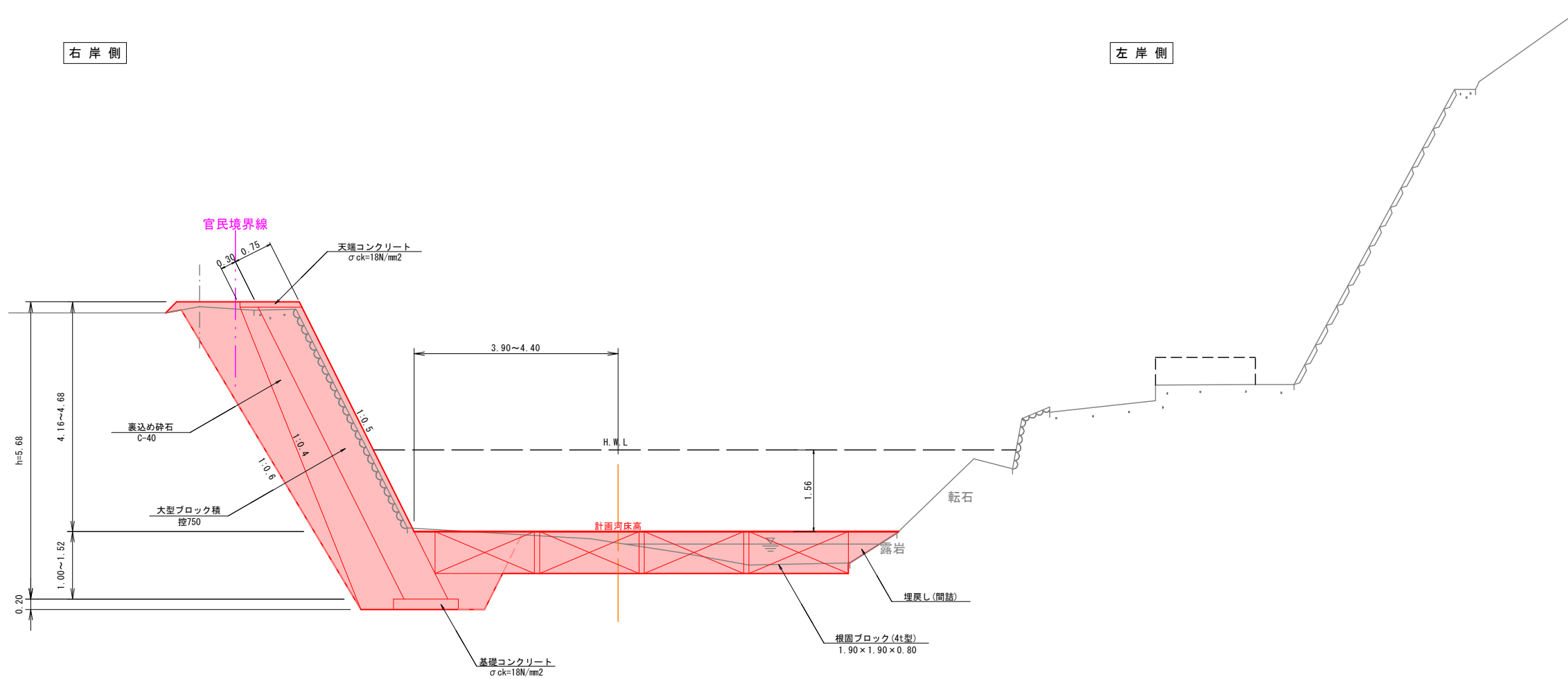
河川名	九塚川		
九塚川砂防外維持修繕工事			
図名	縦断面図		
位置	日野郡 日南町 豊栄		
縮尺	図示	単位	M
図号	全 17 葉中の内 2		
令和8年度施行	鳥取県		
鳥取県西部総合事務所・日野振興センター・日野県土整備局			

A3出力時縮尺：図示×50%

標準断面図

S=1:50

NO. 2



【施工上の留意点】

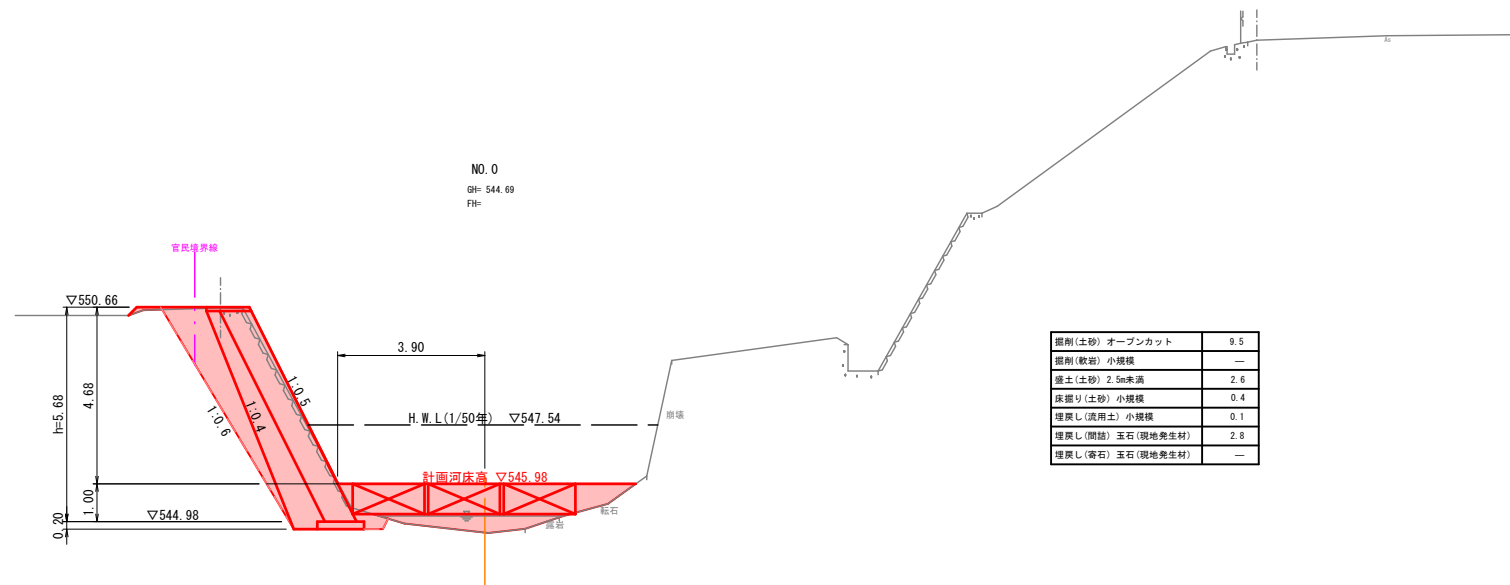
- ※1 埋戻し(間詰)は、代表粒径(20cm程度)以上の材料を主体に用いること。
- ※2 寄石は、できるだけ流されにくい大きさの石材を用いることとし、その目安は粒径60cm(質量0.3t)以上とする。なお、材料が確保できない場合でも、極力、大きな石材を組み合わせて、流されにくい構造とすること。
- ※3 根固めブロックと大型ブロック積護岸の隙間は、間詰石が流出しにくい構造とするため、できるだけ大型ブロック積護岸に寄せた配置とする。
- ※4 床掘り形状は、掘削面の高さが5m以上の土砂部を想定し、床掘り勾配を6分としているが、地山が軟岩の場合は、床掘り勾配を3分に変更するものとする。
- ※5 官民境界線は、土地改良所在図の成果座標値(日南町役場より貸与)によるものであり、境界立会は行っていない。

R 8 起工
其の1工区

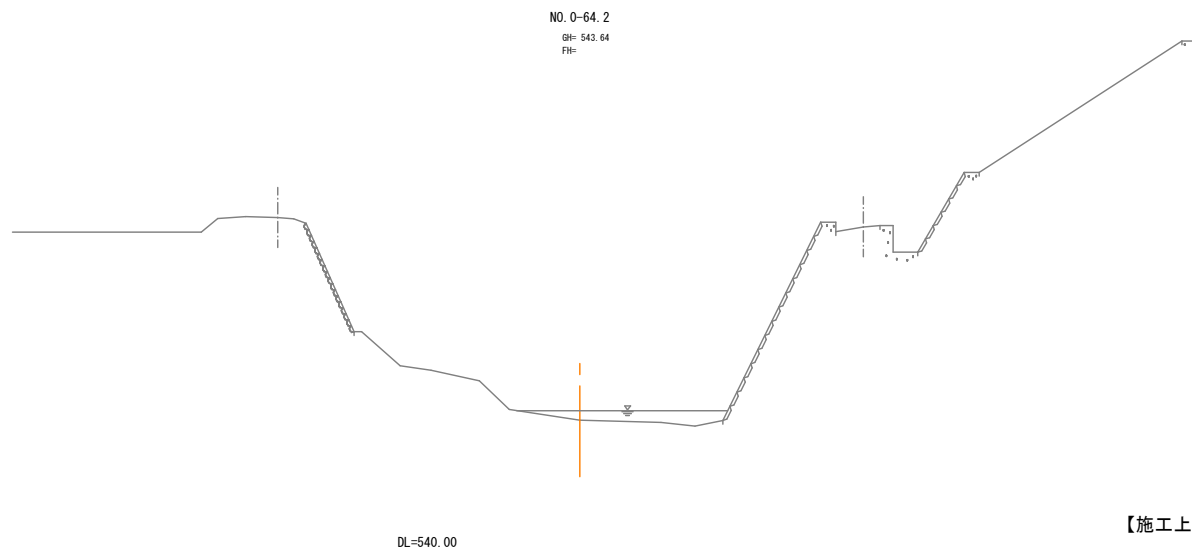
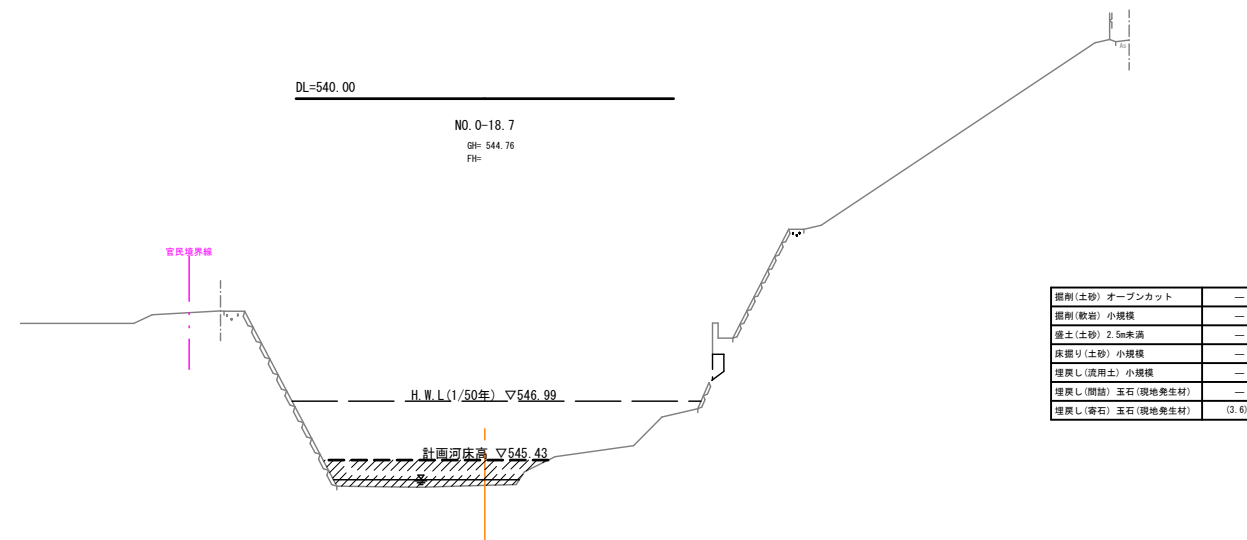
河川名	九塚川		
九塚川砂防外維持修繕工事			
図名	標準断面図		
位置	日野郡 日南町 豊栄		
縮尺	1:50	単位	M
図号	全 17 葉中の内 3		
令和8年度施行	鳥取県		
鳥取県西部総合事務所・日野振興センター・日野県土整備局			

A3出力時縮尺：図示×50%

D=3.100



D=18.700



【施工上の留意点】

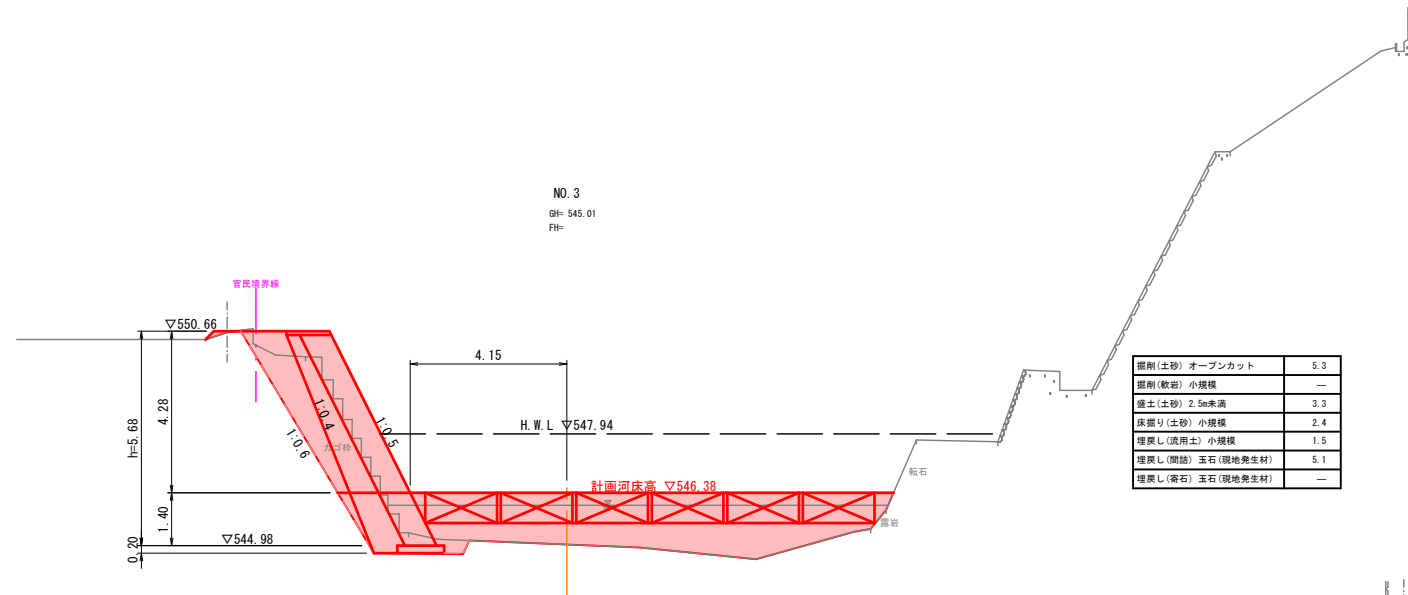
- ※1 埋戻し(間詰)は、代表粒径(20cm程度)以上の材料を主体に用いること。
- ※2 寄石は、できるだけ流されにくい大きさの石材を用いることとし、その目安は粒径60cm(質量0.3t)以上とする。なお、材料が確保できない場合でも、極力、大きな石材を組み合わせ、流されにくい構造とすること。
- ※3 根詰めブロックと大型ブロック積護岸の隙間は、間詰石が流出しにくい構造とするため、できるだけ大型ブロック積護岸に寄せた配置とする。
- ※4 床掘り形状は、掘削面の高さが5m以上の土砂部を想定し、床掘り勾配を6分としているが、地山が軟弱の場合は、床掘り勾配を3分に変更するものとする。
- ※5 官民境界線は、土地改良所在図の成果産標値(日南町役場より貸与)によるものであり、境界立会は行っていない。

R 8 起工
其の1工区

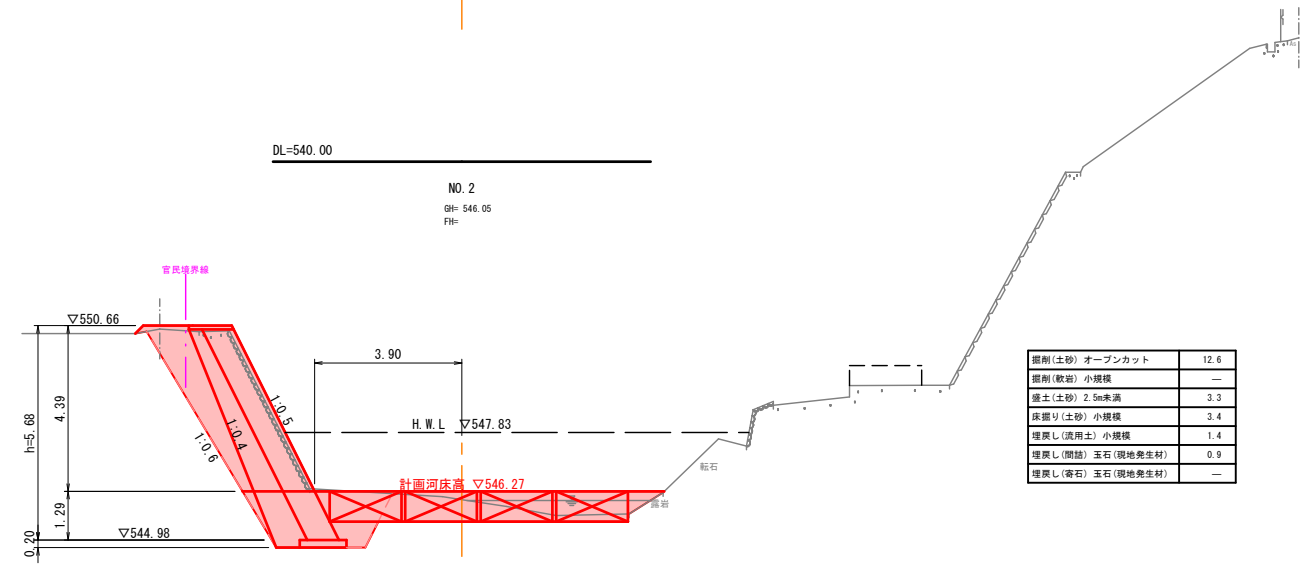
河川名	九塚川		
九塚川砂防外維持修繕工事			
図名	横断面図(其の1)		
位置	日野郡 日南町 豊栄		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 17 葉中の内 4		
令和8年度施行	鳥取県		
鳥取県西部総合事務所・日野振興センター・日野県土整備局			

A3出力時縮尺: 図示×50%

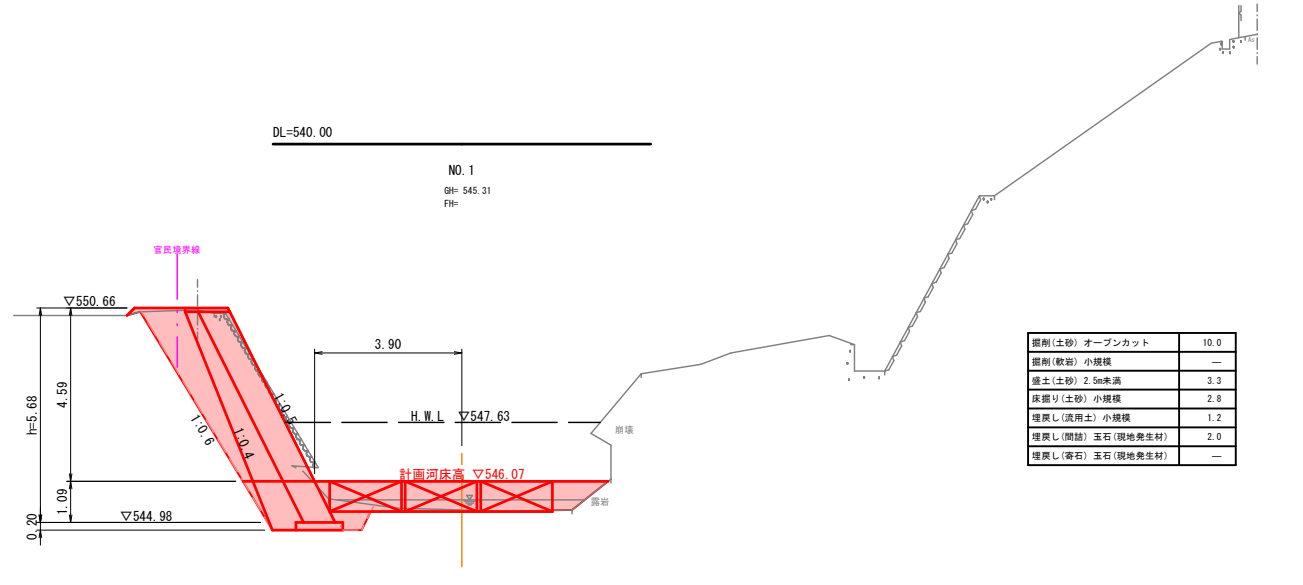
D=4, 600



D=4, 000



D=6, 600

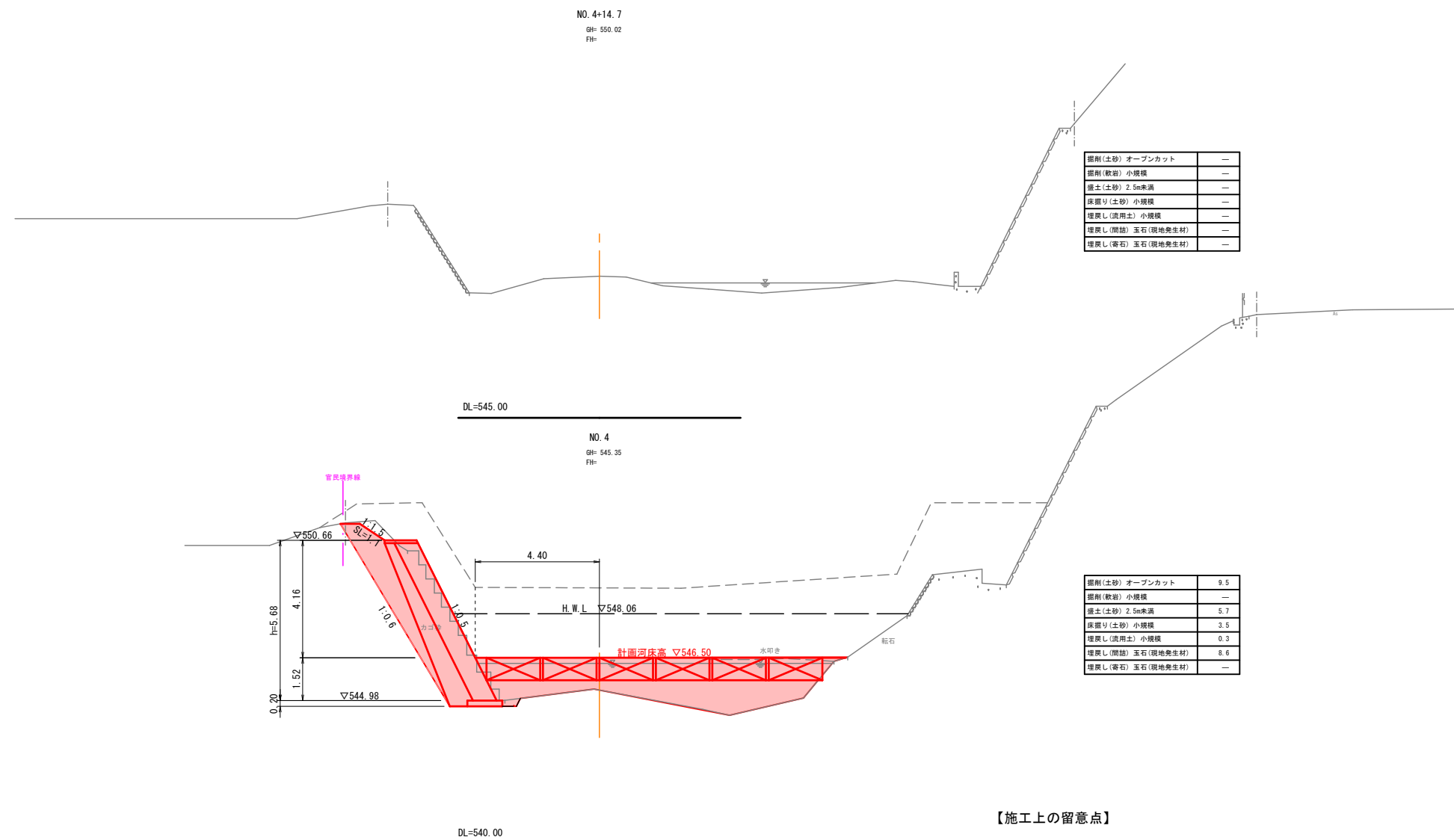


【施工上の留意点】

- ※1 埋戻し(間詰)は、代表粒径(20cm程度)以上の材料を主体に用いること。
- ※2 寄石は、できるだけ流されにくい大きさの石材を用いることとし、その目安は粒径60cm(質量0.3t)以上とする。なお、材料が確保できない場合でも、極力、大きな石材を組み合わせて、流されにくい構造とすること。
- ※3 根固めブロックと大型ブロック積護岸の隙間は、間詰石が流出しにくい構造とするため、できるだけ大型ブロック積護岸に寄せた配置とする。
- ※4 床掘り形状は、掘削面の高さが5m以上の土砂部を想定し、床掘り勾配を6分としているが、地山が軟弱の場合は、床掘り勾配を3分に変更するものとする。
- ※5 官民境界線は、土地改良所在図の成果座標値(日南町役場より貸与)によるものであり、境界立合は行っていない。

R 8 起工
其の1工区

河川名	九塚川		
九塚川砂防外維持修繕工事			
図名	横断面図(其の2)		
位置	日野郡日南町豊栄		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 17 葉中の内 5		
令和8年度施行	鳥取県		
鳥取県西部総合事務所・日野振興センター・日野県土整備局			



【施工上の留意点】

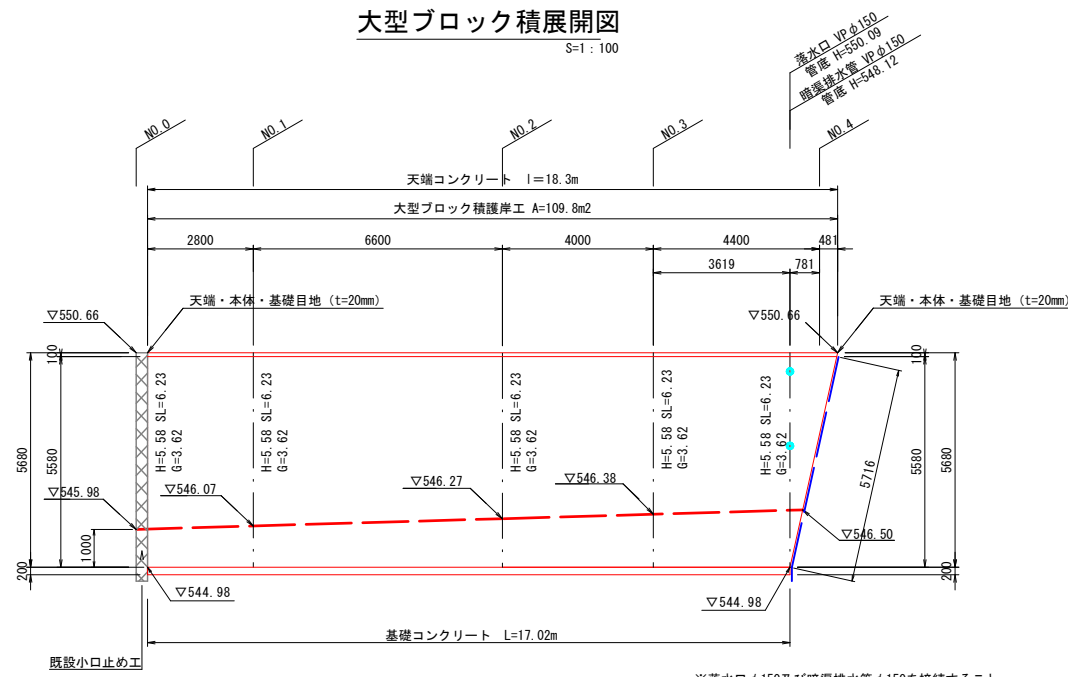
- ※1 埋戻し(間詰)は、代表粒径(20cm程度)以上の材料を主体に用いること。
- ※2 寄石は、できるだけ流されにくい大ききの石材を用いることとし、その目安は粒径60cm(質量0.3t)以上とする。なお、材料が確保できない場合でも、極力、大きな石材を組み合わせて、流されにくい構造とすること。
- ※3 根固めブロックと大型ブロック積護岸の隙間は、間詰石が流出しにくい構造とするため、できるだけ大型ブロック積護岸に寄せた配置とする。
- ※4 床掘り形状は、掘削面の高さが5m以上の土砂部を想定し、床掘り勾配を6分としているが、地山が軟岩の場合は、床掘り勾配を3分に変更するものとする。
- ※5 官民境界線は、土地改良所在図の成果座標値(日南町役場より貸与)によるものであり、境界立合は行っていない。

R 8 起工
其の1工区

河川名	九塚川		
九塚川砂防外維持修繕工事			
図名	横断面図(其の3)		
位置	日野郡日南町豊栄		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 17 葉中の内 6		
令和8年度施行	鳥取県		
鳥取県西部総合事務所・日野振興センター・日野県土整備局			

大型ブロック積展開図

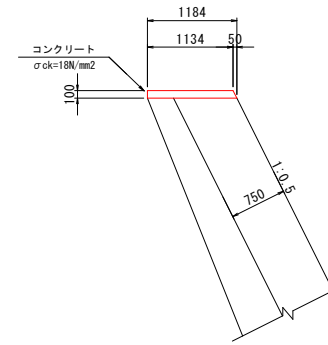
S=1:100



※落水口φ150及び暗渠排水管φ150を接続すること。
 ※地盤反力111.96kN/m2以上必要。

天端コンクリート

S=1:50

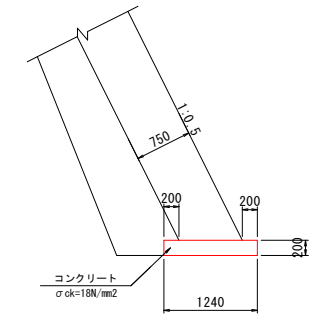


材料表 10m当り

名称	規格	算式	単位	数量
コンクリート	18N/mm2	$(1.134 + 1.184) \times 1/2 \times 0.1 \times 10.0$	m3	1.159
型枠	無筋	$(0.10 + 0.10 \times 1.118) \times 10.0$	m2	2.118

基礎コンクリート

S=1:50



材料表 10m当り

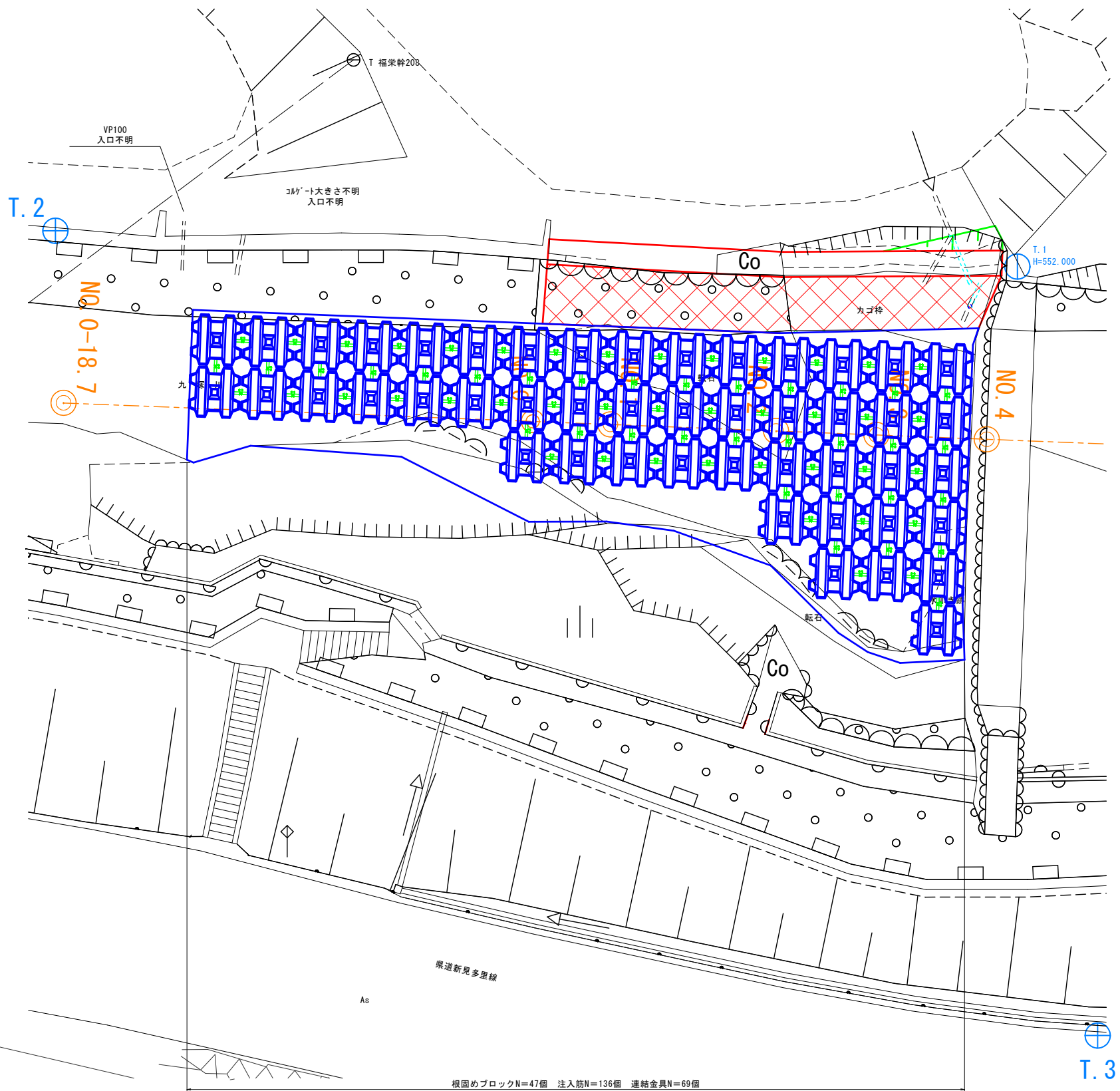
名称	規格	算式	単位	数量
コンクリート	18N/mm2	$0.20 \times 1.240 \times 10.0$	m3	2.480
型枠	無筋	$0.2 \times 2 \times 10.0$	m2	4.000

R8起工
 其の1工区

河川名	九塚川		
九塚川砂防外維持修繕工事			
図名	大型ブロック積展開図		
位置	日野郡日南町豊栄		
縮尺	図示	単位	M,MM
図号	全 17 葉中の内 7		
令和8年度施行	鳥取県		
鳥取県西部総合事務所・日野振興センター・日野県土整備局			

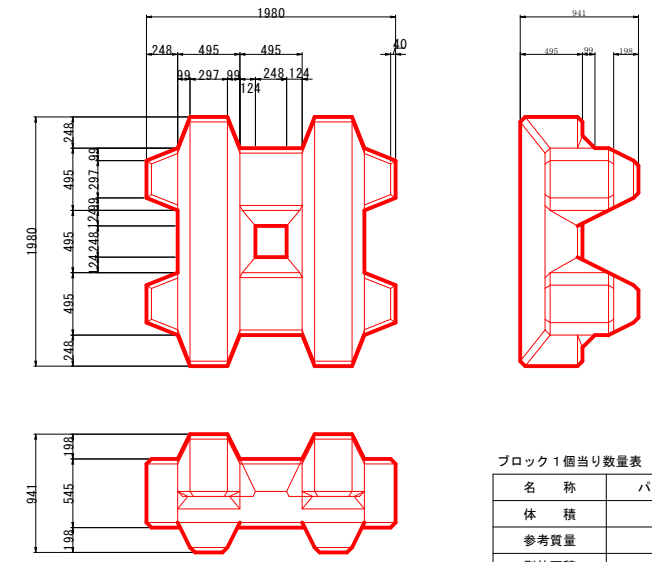
A3出力時縮尺：図示×50%

根固めブロック参考配置図
S=1:100



根固めブロックN=47個 注入筋N=136個 連結金具N=69個

根固めブロック 4t
S=1:30

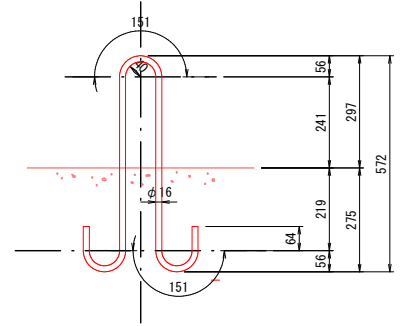


ブロック1個当り数量表

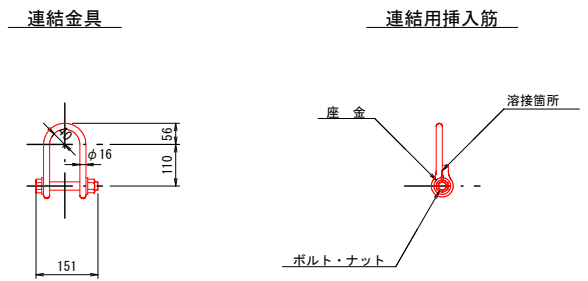
名称	バラクロス4t標準形
体積	1.740 m ³
参考質量	4.002 t
型枠面積	10.44 m ²

※コンクリートの比重: 2.3t/m³

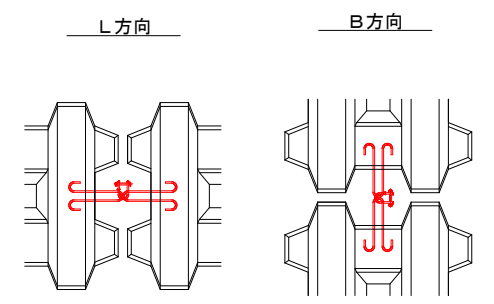
挿入筋詳細図
S=1:10



連結金具詳細図
φ16mm S=1:10



鉄筋連結
S=1:40



R 8 起工
其の1工区

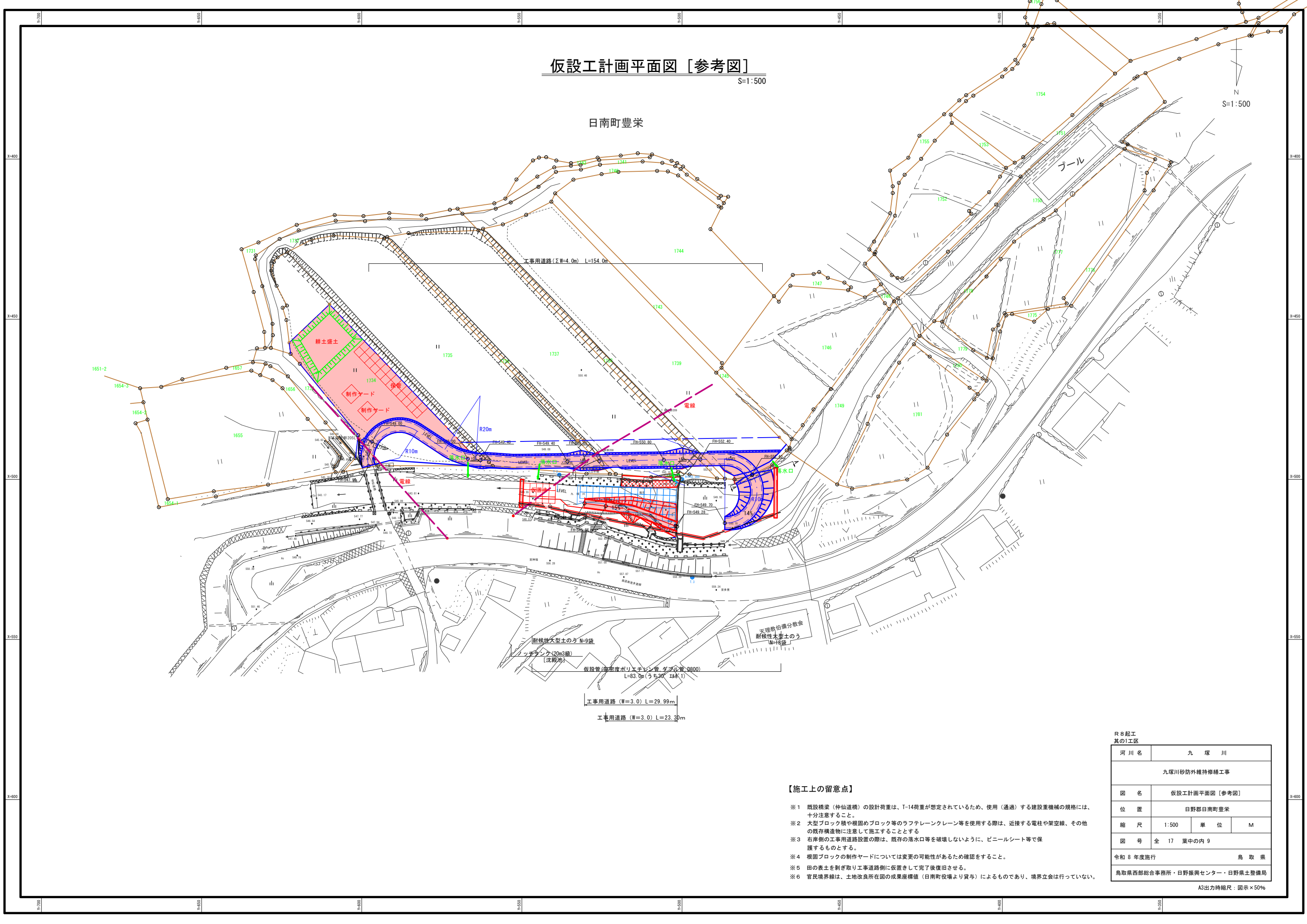
河川名	九塚川		
九塚川砂防外維持修繕工事			
図名	根固めブロック構造図(参考)		
位置	日野郡 日南町 豊栄		
縮尺	図示	単位	M.MM
図号	全 17 葉中の内 8		
令和 8 年度施行	鳥取県		
鳥取県西部総合事務所・日野振興センター・日野県土整備局			

仮設工計画平面図 [参考図]

S=1:500

日南町豊栄

N
S=1:500



【施工上の留意点】

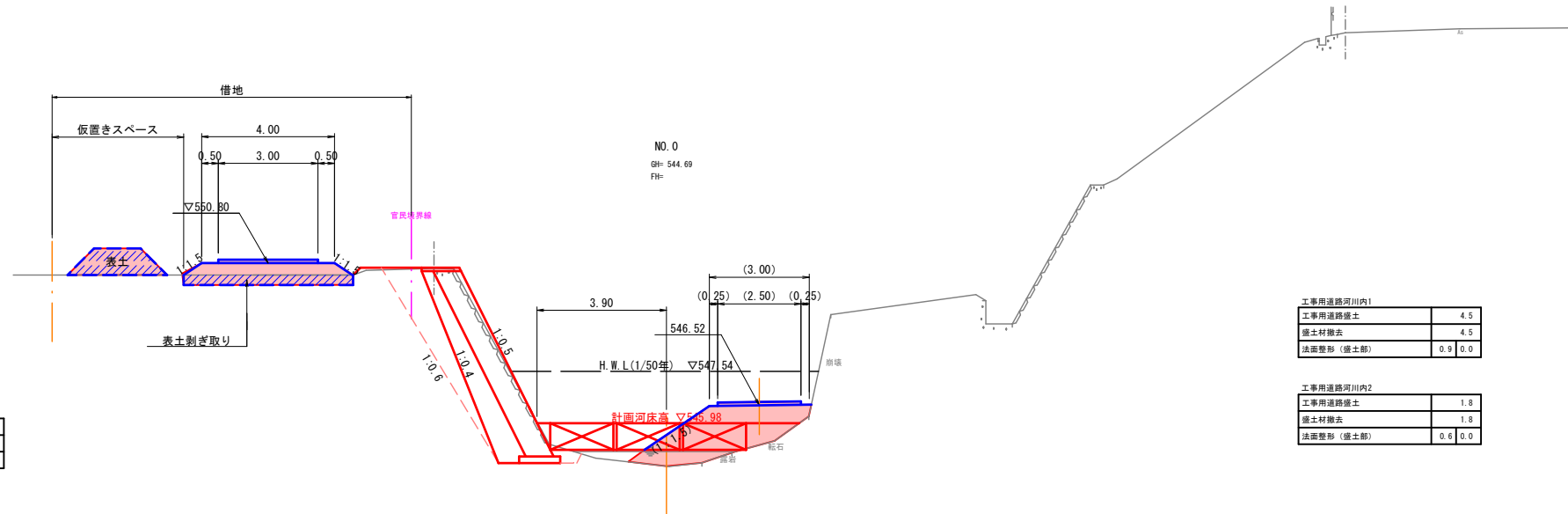
- ※1 既設橋梁（仲仙道橋）の設計荷重は、T-14荷重が想定されているため、使用（通過）する建設重機械の規格には、十分注意すること。
- ※2 大型ブロック積や根固めブロック等のラフテレーンクレーン等を使用する際は、近接する電柱や架空線、その他の既存構造物に注意して施工することとする。
- ※3 右岸側の工事用道路設置の際は、既存の落水口等を破壊しないように、ビニールシート等で保護するものとする。
- ※4 根固めブロックの制作ヤードについては変更の可能性があるため確認をすること。
- ※5 田の表土を剥ぎ取り工事道路側に仮置きして完了後復旧させる。
- ※6 官民境界線は、土地改良所在図の成果座標値（日南町役場より貸与）によるものであり、境界立会は行っていない。

R 8 起工
其の1工区

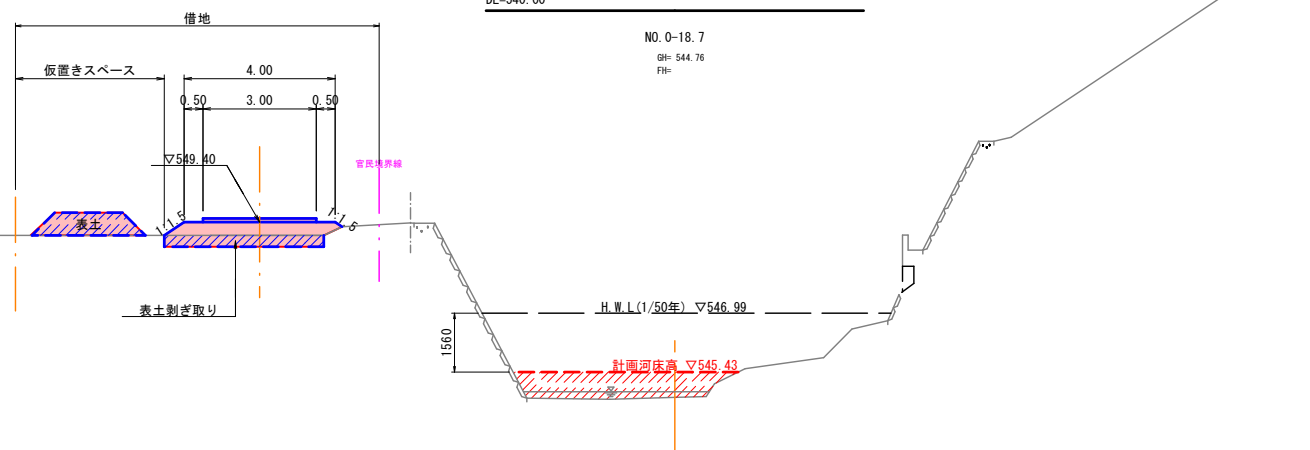
河川名	九塚川		
九塚川砂防外維持修繕工事			
図名	仮設工計画平面図 [参考図]		
位置	日野郡日南町豊栄		
縮尺	1:500	単位	M
図号	全 17 葉中の内 9		
令和 8 年度施行	鳥取県		
鳥取県西部総合事務所・日野振興センター・日野県土整備局			

A3出力時縮尺：図示×50%

D=3.100

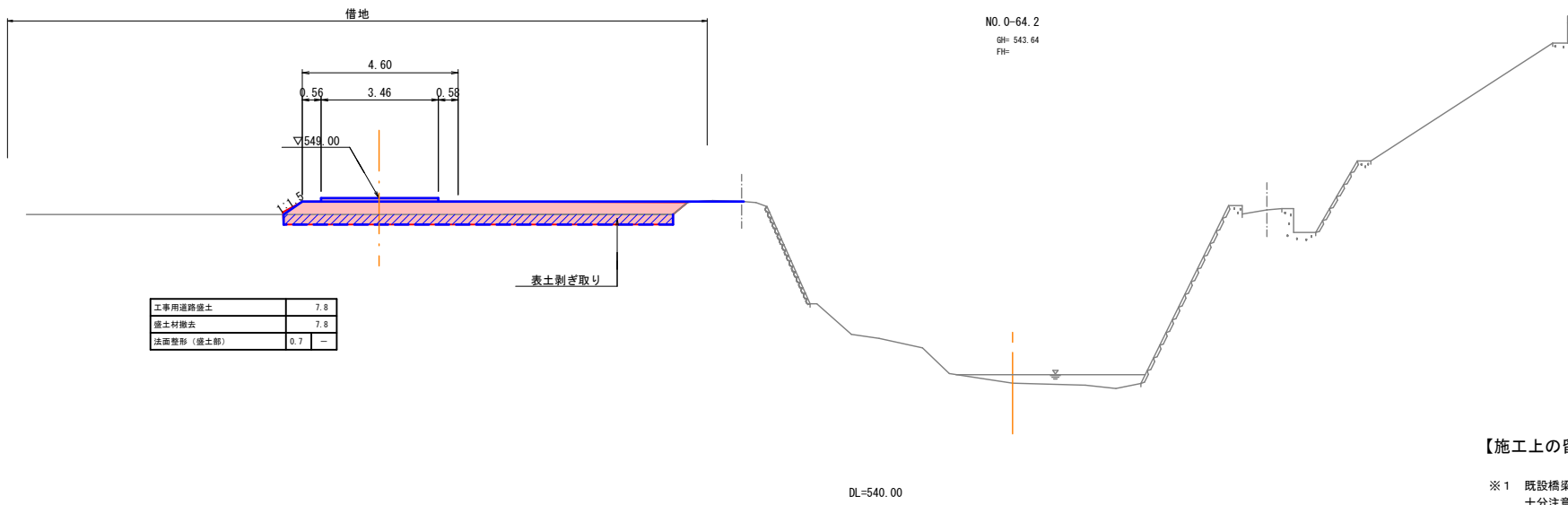


D=18.700



DL=540.00

NO. 0-64.2
GH: 543.64
FH:



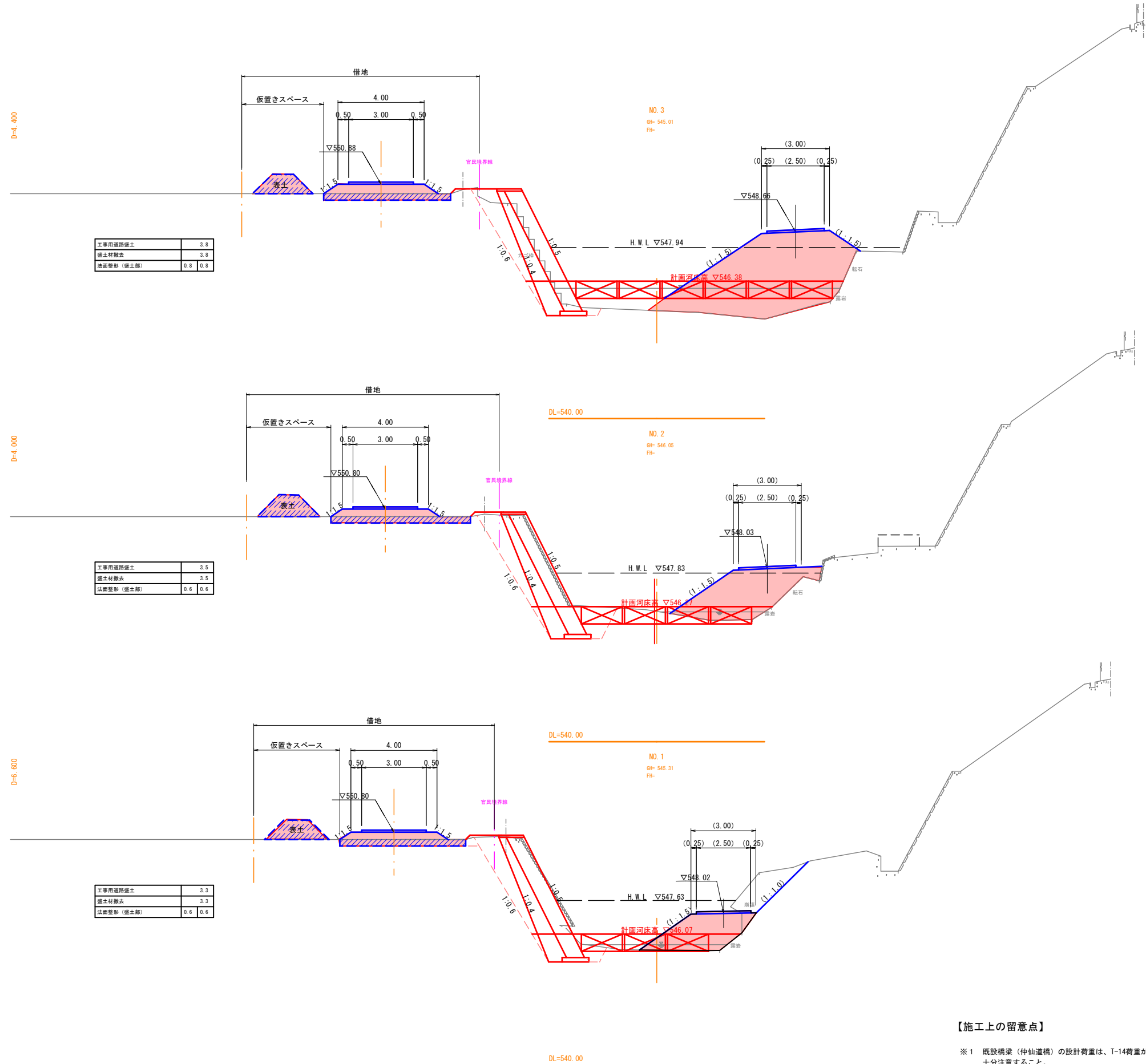
DL=540.00

【施工上の留意点】

- ※1 既設橋梁(仲仙道橋)の設計荷重は、T-14荷重が想定されているため、使用(通過)する建設重機の規格には、十分注意すること。
- ※2 大型ブロック積や根固めブロック等のラフテレーンクレーン等を使用する際は、近接する電柱や架空線、その他の既存構造物に注意して施工することとする。
- ※3 右岸側の工事用道路設置の際は、既存の落水口等を破壊しないように、ビニールシート等で保護するものとする。
- ※4 根固ブロックの制作ヤードについては変更の可能性があるため確認すること。
- ※5 田の表土を剥ぎ取り工事道路側に仮置きして完了後復旧させる。
- ※6 官民境界線は、土地改良所在図の成果座標値(日南町役場より貸与)によるものであり、境界立会は行っていない。

R 8 起工
其の1 工区

河川名	九塚川		
九塚川砂防外維持修繕工事			
図名	横断面図(其の1)		
位置	日野郡 日南町 豊栄		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 17 葉中の内 10		
令和 8 年度施行	鳥取県		
鳥取県西部総合事務所・日野振興センター・日野県土整備局			



工事用道路盛土	3.8
盛土材撤去	3.8
法面整形(盛土部)	0.0

工事用道路盛土	3.5
盛土材撤去	3.5
法面整形(盛土部)	0.6

工事用道路盛土	3.3
盛土材撤去	3.3
法面整形(盛土部)	0.6

工事用道路河川内1	
工事用道路盛土	18.9
盛土材撤去	18.9
法面整形(盛土部)	5.4

工事用道路河川内2	
工事用道路盛土	12.8
盛土材撤去	12.8
法面整形(盛土部)	4.0

工事用道路河川内1	
工事用道路盛土	9.6
盛土材撤去	9.6
法面整形(盛土部)	3.6

工事用道路河川内2	
工事用道路盛土	7.3
盛土材撤去	7.3
法面整形(盛土部)	3.0

工事用道路河川内1	
工事用道路切土	3.2
工事用道路盛土	6.1
盛土材撤去	6.1
法面整形(盛土部)	2.9
法面整形(切土部)	0.0

工事用道路河川内2	
工事用道路盛土	3.2
盛土材撤去	3.2
法面整形(盛土部)	1.6

【施工上の留意点】

- ※1 既設橋梁(仲仙道橋)の設計荷重は、T-14荷重が想定されているため、使用(通過)する建設重機の規格には、十分注意すること。
- ※2 大型ブロック積や根固めブロック等のラフテレーンクレーン等を使用する際は、近接する電柱や架空線、その他の既存構造物に注意して施工することとする。
- ※3 右岸側の工事用道路設置の際は、既存の落水口等を破壊しないように、ビニールシート等で保護するものとする。
- ※4 根固ブロックの制作ヤードについては変更の可能性があるため確認すること。
- ※5 田の表土を剥ぎ取り工事道路側に仮置きして完了後復旧させる。
- ※6 官民境界線は、土地改良所在図の成果座標値(日南町役場より貸与)によるものであり、境界立会が行っていない。

R 8 起工
其の1工区

河川名	九塚川		
九塚川砂防外維持修繕工事			
図名	横断面図(其の2)		
位置	日野郡 日南町 豊栄		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 17 葉中の内 11		
令和 8 年度施行	鳥取県		
鳥取県西部総合事務所・日野振興センター・日野県土整備局			

工事用道路積土	3.8
積土材料費	3.8
法面整形(積土部)	0.6

工事用道路積土	6.5
積土材料費	6.5
法面整形(積土部)	1.0 0.9

工事用道路河内1	21.8
工事用道路積土	21.8
積土材料費	21.8
法面整形(積土部)	6.5 2.0

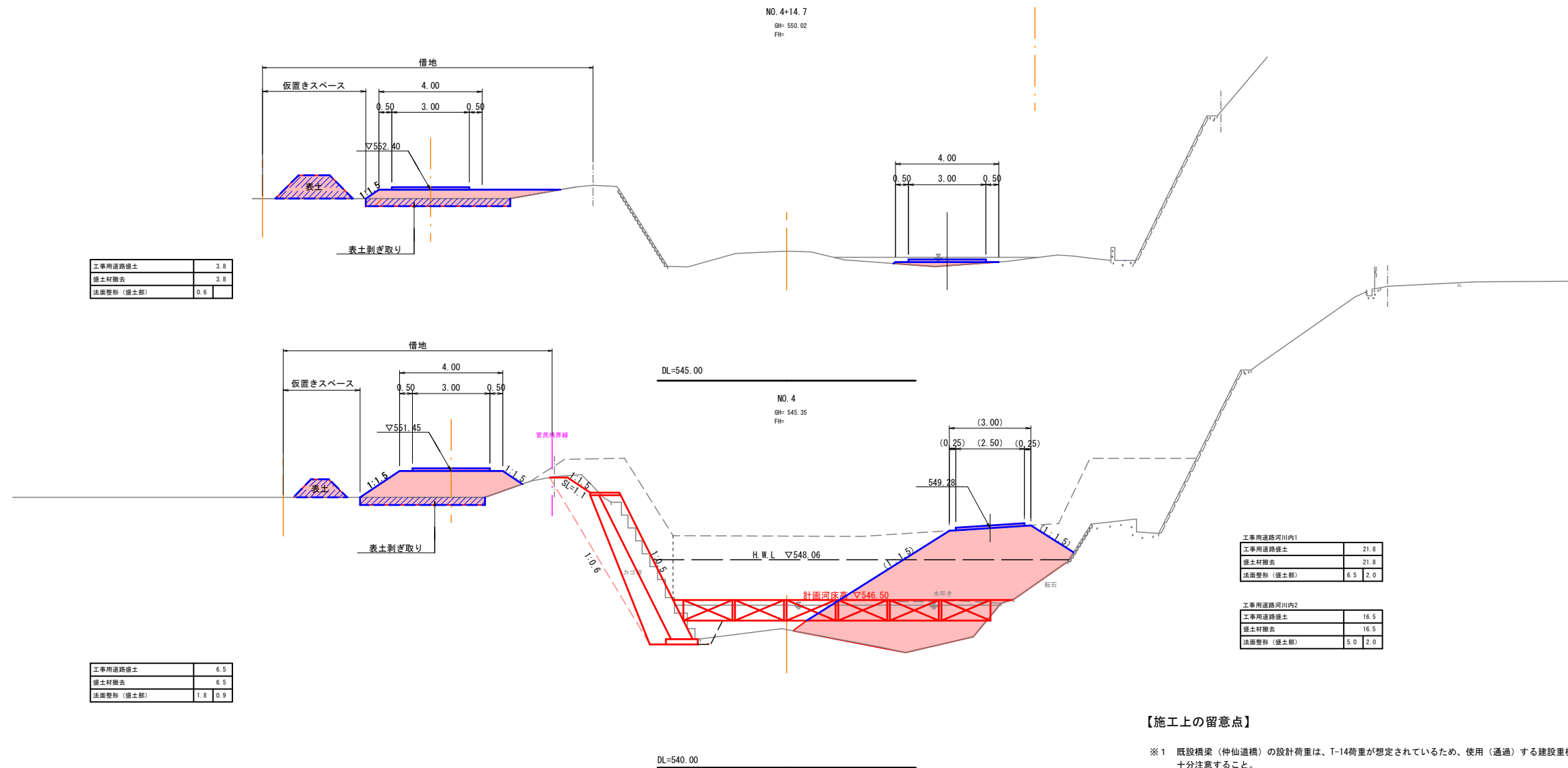
工事用道路河内2	16.5
工事用道路積土	16.5
積土材料費	16.5
法面整形(積土部)	5.0 2.0

R 8 起工 其の1工区	
河川名	九 塚 川
九塚川砂防外維持修繕工事	
図 名	横 断 面 図 (其の3)
位 置	日野郡 日南町 豊栄
縮 尺	1:100 単 位 M
図 号	全 17 葉中の内 12
令和 8 年度施行	鳥 取 県
鳥取県西部総合事務所・日野振興センター・日野県土整備局	

A3出力時縮尺：図示×50%

【施工上の留意点】

- ※1 既設橋梁(仲仙道橋)の設計荷重は、T-14荷重が想定されているため、使用(通過)する建設重機械の規格には、十分注意すること。
- ※2 大型ブロック積や根固めブロック等のラフテレーンクレーン等を使用する際は、近接する電柱や架空線、その他の既存構造物に注意して施工することとする。
- ※3 右岸側の工事用道路設置の際は、既存の落水口等を破壊しないように、ビニールシート等で保護するものとする。
- ※4 根固ブロックの制作ヤードについては変更の可能性があるため確認すること。
- ※5 田の表土を剥ぎ取り工事道路側に仮置きして完了後復旧させる。
- ※6 官民境界線は、土地改良所在図の成果座標値(日南町役場より貸与)によるものであり、境界立会は行っていない。



NO. 4+14.7
GH: 550.02
FH:

NO. 4
GH: 545.35
FH:

DL=545.00

H.W.L. 548.06

計画河床 546.50

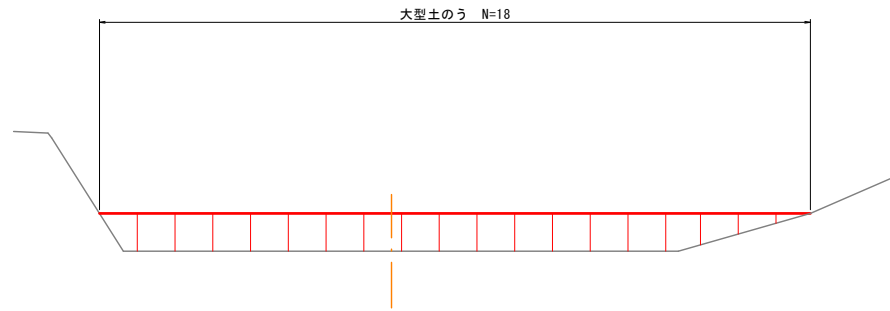
DL=540.00

仮設工構造図 [参考図]

土のう設置図

S=1:100

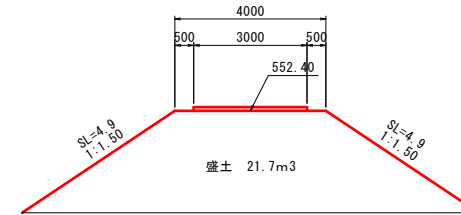
SP2+3.0付近



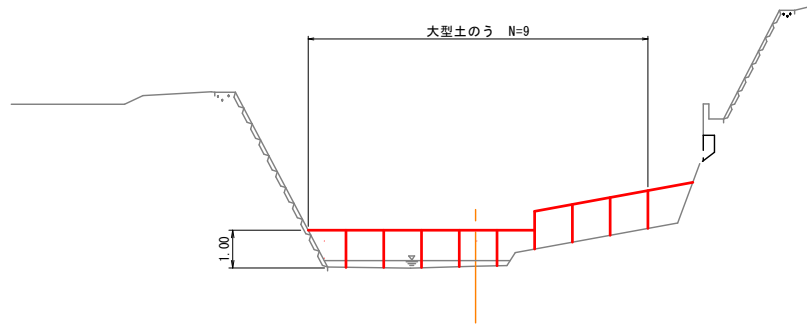
進入路断面図

S=1:100

A-A



NO. 0-22.4

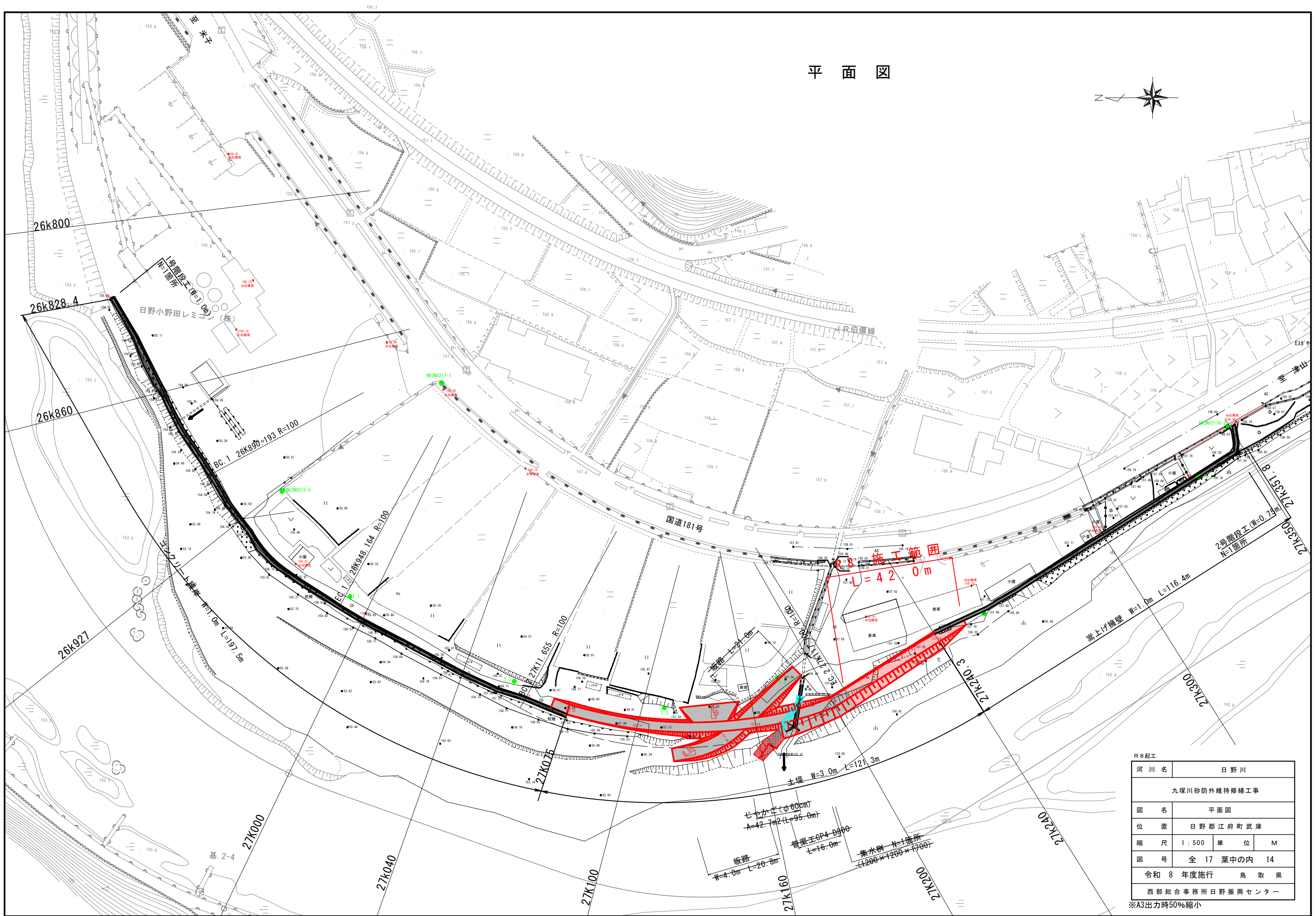


R 8 起工
其の1工区

河川名	九 塚 川		
九塚川砂防外維持修繕工事			
図 名	仮設工構造図 [参考図]		
位 置	日野郡 日南町 豊栄		
縮 尺	図示	単 位	M. MM
図 号	全 17 葉中の内 13		
令和 8 年度施行	鳥 取 県		
鳥取県西部総合事務所・日野振興センター・日野県土整備局			

A3出力時縮尺：図示×50%

平面図

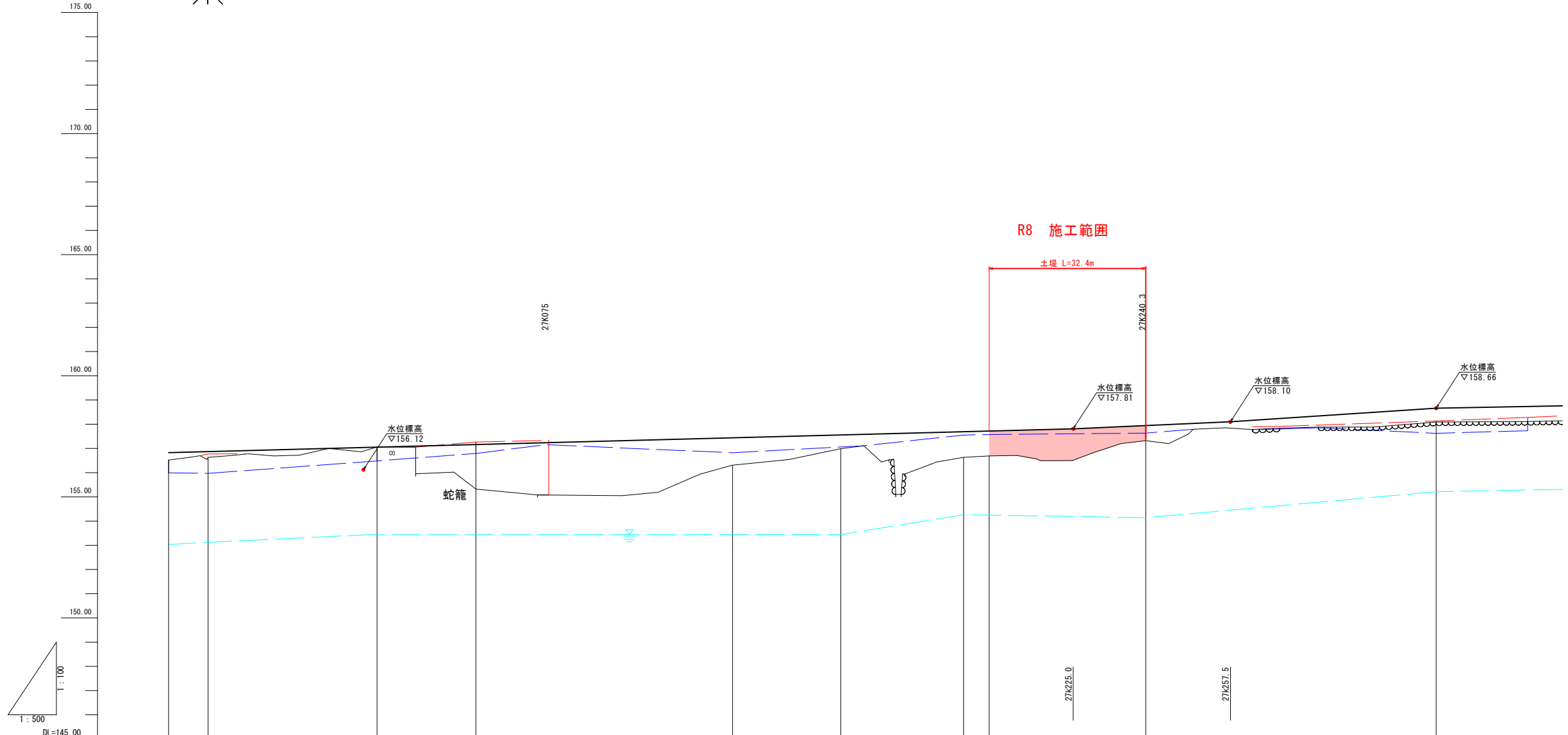


R 8 起工

河川名	日野川		
九塚川砂防外堤維持修繕工事			
図名	平面図		
位置	日野郡江府町武庫		
縮尺	1 : 500	単位	M
図号	全 17 葉中の内 14		
令和 8 年度施行 鳥取県			
西部総合事務所日野振興センター			

※A3出力時50%縮小

凡例	
—	地盤高
—	護岸天端高
—	護岸背後地盤高
—	日野川水位高(測量時)



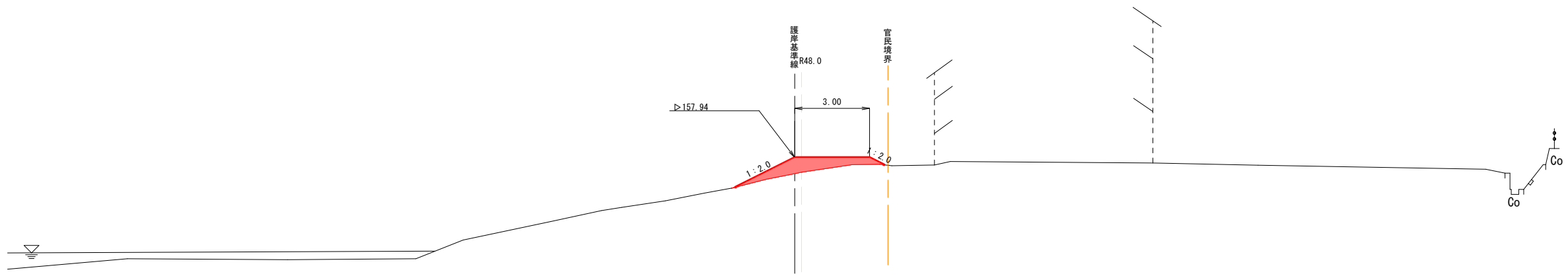
計	護岸勾配	1/190 L=268.05m H=1.41										157.81	1/112 L=32.50m H=0.29	158.10	1/76 L=42.50m H=0.56	158.66	1/264 L=52.88m
	護岸高	156.83	156.87	157.05	157.16	157.44	157.56	157.69	157.72	157.94	158.66						
現	護岸高	156.52	156.77	157.06	157.26	157.48	157.62	157.69	157.72	157.94	158.66						
	背後地盤高	155.99	155.97	156.48	156.79	156.82	157.06	157.53	157.57	157.63	157.62						
	地盤高	156.52	156.63	157.06	155.32	156.31	156.99	156.63	156.69	157.32	158.09						
	水位高	153.12	153.45	153.45	153.44	154.26	154.26	154.14	154.14	155.21	155.21						
況	追加距離	28.99	8.15	26.99	27.01	27.04	27.07	27.12	27.17	27.15	27.10						
	単距離	28.99	8.15	26.99	27.01	27.04	27.07	27.12	27.17	27.15	27.10						
測	測点	EC-1	27K000	27K040	BC-2	27K075	27K100	27K200	EC-2	27K240	27K300						

R 8 起工

河川名	日野川		
九塚川砂防外維持修繕工事			
図名	縦断面 (其の)		
位置	日野郡江府町武庫		
縮尺	図示	単位	M
図号	全 17 葉中の内 15		
令和 8 年度施行 鳥取県			
西部総合事務所日野振興センター			

※A3出力時50%縮小

標準断面図



凡例	
B1	盛土4.0≦B
B2	盛土2.5≦B<4.0
B3	盛土2.5>B
L1	川表法長
L2	川裏法長
Co	コンクリート
K	型枠

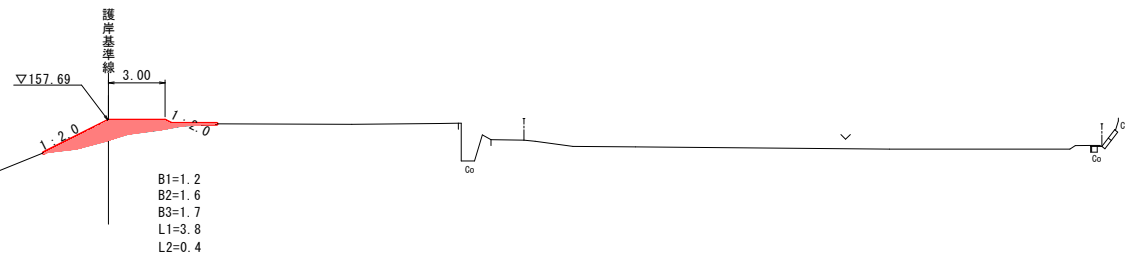
R 8 起工

河川名	日野川		
九塚川砂防外維持修繕工事			
図名	標準断面図 (其の)		
位置	日野郡江府町武庫		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 17 葉中の内 16		
令和 8 年度施行 鳥取県			
西部総合事務所日野振興センター			

※A3出力時50%縮小

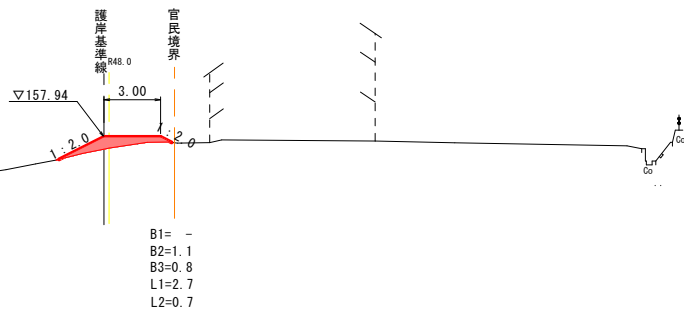
EC2

GH=156.83
FH=157.69



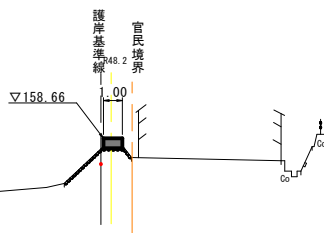
27K240

GH=157.32
FH=157.94



27K300

GH=158.09
FH=158.66



D=60.00

DL=140.000

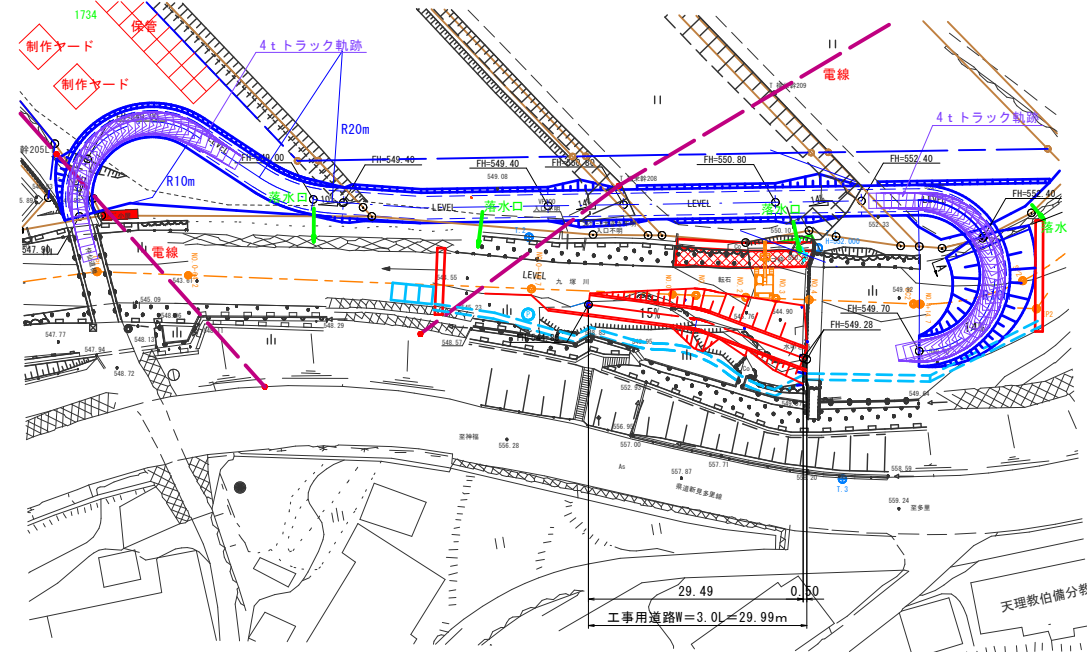
凡例	
B1	盛土4.0≦B
B2	盛土2.5≦B<4.0
B3	盛土2.5>B
L1	川表法長
L2	川裏法長
Co	コンクリート
K	型枠

R8起工

河川名	日野川		
九塚川砂防外維持修繕工事			
図名	横断面 (其の)		
位置	日野郡江府町武庫		
縮尺	1:200	単位	M
図号	全 17 葉中の内 17		
令和 8 年度施行 鳥取県			
西部総合事務所日野振興センター			

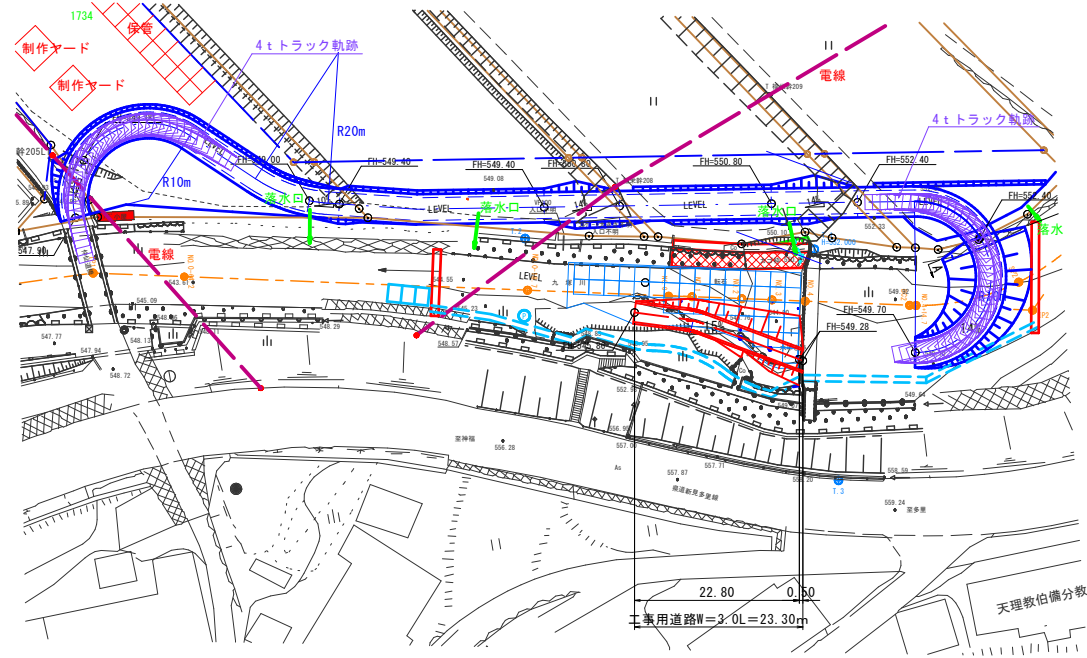
※A3出力時50%縮小

① 工事用道路設置→護岸施工

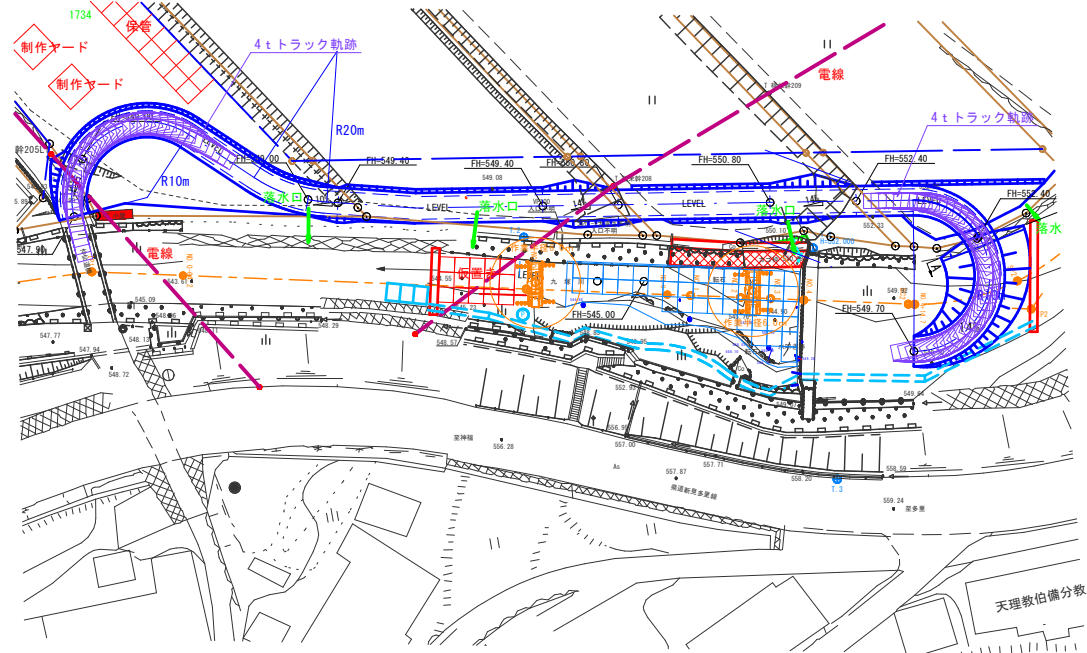


護岸設置時には必要に応じて上部にラフタークレーン13tバックホウ0.4を使用する。

③ 工事用道路設置→仮設工撤去→施工車両撤去→工事用道路撤去



② 根固めブロック仮置き→工事用道路撤去→根固めブロック設置



川幅が狭く護岸が高いため、根固工設置する場合、進入路付替えによる半施工が困難である。
施工機械を残留して工事用道路を撤去して根固め工を設置した後、再度工事用道路を設置して搬出する。
(ラフタークレーン13t 1台 運搬車両4t 1台 バックホウ0.4 1台)

施工条件 (河川内)

橋梁がT14のため施工機械は14tまでとする。
ラフタークレーン13t (4tの作業半径は6.0m)
バックホウ0.45m³
4tトラック (積載重量が4tであること)

河川内の工事用道路は最小幅としてW=3.0mを採用する。

施工工程 (河川内)

- ① 工事用道路設置
- ② 河床盛土施工
- ③ 護岸設置
- ④ 護床ブロック仮置き
- ⑤ 施工機械残留
- ⑥ 工事用道路撤去
- ⑦ 護床ブロック設置
- ⑧ 工事用道路再設置
- ⑨ 仮設資材運搬
- ⑩ 工事用道路撤去

R 8 起工
其の1工区

河川名	九 塚 川		
九塚川砂防外維持修繕工事			
図 名	仮設工計画平面図 [参考図] (説明図)		
位 置	日野郡日南町豊栄		
縮 尺	1:500	単 位	M
図 号	全 葉中の内		
令和 8 年度施行	鳥 取 県		
鳥取県西部総合事務所・日野振興センター・日野県土整備局			